

橋下市長が発表しました！

くらしを破壊し、
大阪市も地域もこわす

市政改革プラン

橋下市長が住民サービスにかかる施策・事業を今後3年間で削減・廃止する「素案」を発表しました。くらしや地域社会にとってどうなるのか一緒に考えませんか。



「選挙公約」と違うやん?!

半年前の市長選挙で橋下氏が「維新の会」はビラに「敬老パスはなくしません」「24区、24色の鮮やかな大阪市に変えます!」と書いていました。なのに「素案」では、敬老パスは有料化し、老人福祉センターや屋内プールの統廃合を打ち出しています。

DV問題や男女共同参画に欠かせません

クレオ大阪は、設備が整っていてパン作り教室などサークル活動に大人気、もっと、施設が必要です。深刻なDV問題(夫や恋人からの暴力)の相談事業や男女共同参画を進めるうえでかけがえのない施設をつぶさないでほしいです。中央区 柿木知子さん

陸の孤島をつくらないで!

最寄りのバス停や商店街へ私の足では30分もかかります。まるで陸の孤島のような地域に住んでいる高齢者や障がい者、赤ちゃん連れの母親にとって赤バスは命綱です。なくなれば買い物も通院もままなりません。赤バスをなくさないで。港区 石井ひさ子さん

高齢者の健康維持に必要な敬老パス

高齢者は、家に閉じこもりがちになるので、敬老パスで外出を支援し、健康維持に役立っています。また介護予防にもなります。「有料化」は逆に医療費がかさむだけで、公費の節約になりません。東住吉区 伊藤一正さん

市民のくらしに潤い生む 大阪市音楽団は必要です

無料、低料金を基本とした大阪市音楽団は90年の歴史があります。「市音」は子どもたちや市民のみなさんが豊かな情操、活力と潤いのある生活をつくる応援団です。市民ニーズに応える事業の打切りはするべきではありません。元大阪市音楽団団長 竹原 明さん

老人がリフレッシュできる憩いの家

お年寄りに老人憩いの家へ足を運んでいただいてリフレッシュしてもらおうというのが大阪市の考えだったはず。わずか40万円の運営補助金を半減するなんて無茶ですね。夏や冬にはエアコンをいれないと。光熱費もバカになりません。東淀川区 一柳正義さん(前東淀川区豊新地域社会福祉協議会会長)

若い人が住みやすい大阪にして

私たち夫婦は、1年前から新婚家賃補助を受けています。今のところ受けている人には補助金は出るようですが、出産も控えているし、廃止されたら住めなくなります。必要な施設もきちんと維持して、若い人が住みやすい大阪にしたいです。福島区 焼き鳥店経営 中城義和さん、紫津香さん

若者にも、
高齢者にも

あらゆる世代の(一部) サービス切り捨て

事業名	削減額	実施年度	事業名	削減額	実施年度
敬老パス事業(5案)の改悪			コミュニティ系バス(赤バス)補助削減	10億7300万円	2013年度
(1)JR・私鉄に拡大、50%負担、上限2万円。	50億円		大阪フィルハーモニー協会、文楽協会補助金削減	4000万円	2012年度
(2)市営交通限定、50%負担、上限なし。	48億円		大阪市音楽団の廃止	5200万円	2013年度
(3)市営交通限定、年1千円~2万円負担、上限なし。	14億円		男女共同参画センター(クレオ)廃止	4億5600万円	2014年度
(4)市営交通限定、年3千円~5千円徴収、上限なし。	50億円		市民交流センター廃止	10億3300万円	2014年度
(5)市営交通限定、30%負担、上限なし。	42億円		屋内プール統廃合(24→9カ所)	12億2300万円	2014年度
上下水道料金福祉措置の廃止	39億6600万円	2013年度	スポーツセンター統廃合(24→9カ所)	4億7400万円	2014年度
新婚世帯向け家賃補助新規募集停止(18年度終了)	21億7100万円	2012年度			
国民健康保険料の値上げ	10億6700万円	2013年度			
一般会計からの任意繰入の削減による保険料値上げ、市独自の3割軽減廃止、出産一時金の引き下げ。					
保育料の軽減措置の改悪	1億5000万円	2013年度			
前年度分の市民税非課税世帯からも保育料を徴収する。保育料を全体として1億5千万円程度引き上げ。					
老人憩いの家運営費助成削減	5500万円	2013年度			

学童保育「廃止」を撤回に!

今回の素案のもとになった「試案」には、学童保育補助金の全廃が掲げられていました。関係者を中心にして短期間に13万筆以上の署名を提出。素案では廃止が撤回されました。学童保育のいっそうの充実が求められます。

パブリックコメント(意見公募)に応募しましょう!

意見のテーマ・内容を書いて大阪市長に届けましょう!

提出期限 2012年5月29日まで 市政改革 パブコメ 検索 大阪市HPより記入用紙を入手して下さい

応募先

送付 〒530-8201 大阪市北区中之島1丁目3番20号
大阪市政府4階 大阪市政改革室改革方針担当
FAX 06-6205-2660
メール kaikakuplan@city.osaka.lg.jp